

2007年度第6回番組審議会議事録

1. 開催日時 2008年1月28日(月)15:00~16:00

2. 開催場所 弊社本スタジオ

3. 委員の出席

3-1. 委員総数 8名

3-2. 出席委員 8名 為岡務・正岡健二・萩尾利雄・高木邦子・木辻清子・山本幸男
澤田智恵子・平川愛恵

4. 議事

4-1. 番組審議

第6回審議番組 1月4日(金)21:00~22:00 放送

1月6日(日)16:00~17:00 再放送

「恋するNPO」の中のゲストコーナー(40分)

パーソナリティ : 村上桂太郎さん

ゲスト : 下田隆清さん(特定非営利活動法人拓人こうべ)

橋口昌治さん(関西非正規等労働組合ユニオンぼちぼち)

高橋慎一さん(関西非正規等労働組合ユニオンぼちぼち)

5. 議事の概要

5-1. 番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 出席者の審議

【山本幸男委員】

- ・ コーナーの1曲目で曲を間違えた後修正する間ずっと無言であったのはよくない。
- ・ 「あの」が多い。
- ・ トークに比べて曲の音量が大きすぎた。
- ・ 内容がわからなかった。難しい。

【高木邦子委員】

- ・ お正月の4日に放送するには話題の中身が重い。
- ・ ゲストにももっと話をさせるべき。
- ・ 「あの」「まあ」が耳障り。

【平川愛恵委員】

- ・ 発言者が誰なのかがわかりにくかった。(特にゲスト)
- ・ ゲストの所属する団体名についての詳しい説明がほしい。聞き慣れていないから。
- ・ FM わいわいがこのテーマを取り上げる意義等一度聞いただけでは理解できない。
- ・ 何度も聞けば村上さんの熱い想いはよく伝わってくる。

【澤田智恵子委員】

- ・ 難しい単語や聞き慣れない団体名ばかりで何を話しているのかがわからないので聞き続けるのが困難だった。親切な解説がほしい。
- ・ やはり誰が発言しているのかがわからなかった。
- ・ パーソナリティの思いは分かるが、話をあれこれ振りすぎるので本来のテーマが何だったのかがわからなくなる。
- ・ 「今日はこういう話をしています」というようなことを途中に入れたほうがよい。

【木辻清子委員】

- ・ 何を話しているのかわからないままだった。難しかった。

【正岡健二委員】

- ・ 番組内容と放送時間帯が合っていないのではないかと。
- ・ 話の内容は一行一行はなんとなくわかるがそれが繋がっていかない。質問項目をきちんと決めておかなければ行けない。何を聞きたいのか。リスナーに何を伝えたいのか。
- ・ この場合パーソナリティはコメンテーターではなく司会進行役である。話を引き出す、話をまとめる、問題を提起する、話を投げかけて答えていただくという役割。
- ・ ゲストの人数が多い。

【為岡務委員長】

- ・ オンエアで聞いていたらチャンネルを変えていたと思う。難しかった。
- ・ 曲の詳しい紹介がなかったのでなぜその曲をかけるのかがわからなかった。
- ・ パーソナリティ本人はゲストと顔馴染みのようだがリスナーの立場を考えて説明をする必要がある。
- ・ 難しい言葉をただ並べるだけではなく易しく丁寧に話を進めてほしい。
- ・ ゲストを立てて話を盛り上げてほしい。

【萩尾利雄委員】

- ・ 何のために番組作りをしているのかが伝わってこない。
- ・ 専門用語が多い。
- ・ パーソナリティとゲストの話す時間のバランスが悪く誰の話をも聞かせたいのかわからない。
- ・ どの番組にも感じていることであるが構成がワンパターンになっている。話を聞かせたいのであれば必ずしも音楽をはさむ必要はない。それぞれの番組の内容によって構成を練らなければならない。
- ・ 放送する時期、季節等を考慮しなければならない。自己満足ではいけない。
- ・ 娯楽性のないテーマを取り上げるときは上手に伝えることをもっと考えてほしい。
- ・ ラジオのオンエアは一瞬の勝負。リスナーは番組審議委員のように繰り返し聞けるわけではない。
- ・ 作り手側の姿勢が大事。“聞いてくださいよ”という気持ちで番組作りを。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ 他の番組や今までの傾向から自分の意見を述べることに時間を割きすぎる点は指摘していました。
- ・ 硬い話題でも話し方などで興味を持ってもらえるようにはできるはずだと思います。
- ・ ゲストコーナーは今後のあらゆる番組作りで重点を置いていきたいと思っていましたので今回のご指摘はとても参考になりました。
- ・ 様々な年代、考え方の人たちに“伝える”という技術を磨いていかなければいけないと思います。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

- ・ 番組担当者に伝達。
- ・ 4月改編時期等を見計らってスタッフの伝える力向上のプログラム開催を検討する。

8. 審議内容の公表について

8-1. 公表内容 議事の内容

8-2. 公表方法

8-2-1. 自社放送 2008年2月9日(土) 17:50~18:00 放送

8-2-2. 議事録の設置

8-2-3. ホームページに掲載

以上